

平成 26 年度 事業報告書

平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日

一般財団法人 財団せせらぎ

1. 平成 26 年度事業報告

(1) 調査事業

全役員および過去の支給対象者の人脈を活用して、支援、助成の対象となるさまざまな個人、団体を発掘した。

(2) 支援、助成事業

① 以下の合計 27 の団体または個人に対し、助成金を支給した。

【第 1 四半期】

- | | | |
|---|-----------------|--|
| 1 | 支給対象者
研究等の課題 | NPO 法人被災地支援団体あおぞらん
「被災地支援活動」に関する社会学的一考察
～宮城県・福島県での支援活動を事例に～ |
| 2 | 支給対象者
研究等の課題 | 社会福祉法人シルヴァーウイング
地域社会貢献を目的とし、障害者を対象とする奨学金制度の新設 |
| 3 | 支給対象者
研究等の課題 | 総合研究大学院大学
博士後期課程
秋山 かおり
太平洋戦争下のハワイ・ホノウリウリ抑留所の全体像ならびに
日系人の強制収容への新視点 |
| 4 | 支給対象者
研究等の課題 | 明治学院大学
非常勤講師
春日 清孝
地域活性化と子どもの生育環境整備—沖縄県読谷村、鳥取県米子市淀江町、岐阜県白川村の実践から— |
| 5 | 支給対象者 | 専修大学大学院
博士後期課程
勝田 浩令 |

- | | | |
|---|--------|--------------------|
| | 研究等の課題 | イングランド中西部の方言研究 |
| 6 | 支給対象者 | 立川技術経営研究所 |
| | 研究等の課題 | 情報社会とイノベーションに関する研究 |

【第2四半期】

- | | | |
|---|--------|--|
| 1 | 支給対象者 | 社会福祉法人ケアネット
やよいほうむ |
| | 研究等の課題 | 社会福祉施設運営における、災害時二次避難所運営の方法について |
| 2 | 支給対象者 | 公益社団法人日本雪氷学会 北海道支部 |
| | 研究等の課題 | 体験型雪氷教育活動「雪氷楽会」を通じた青少年の環境理解と防災力の向上 |
| 3 | 支給対象者 | 京都大学大学院医学研究科社会健康医学系専攻健康情報学分野
博士後期課程
市川 佳世子 |
| | 研究等の課題 | 子どもの精神発達に影響する児童虐待の世代間連鎖を断つための保護的因子の解明 |
| 4 | 支給対象者 | 専修大学大学院文学研究科
博士後期課程歴史学専攻
高橋 則雄 |
| | 研究等の課題 | パリ・コミューン期教育運動における民衆の歴史的位相について |
| 5 | 支給対象者 | 京都造形芸術大学
非常勤講師
旦部 辰徳 |
| | 研究等の課題 | 大正期文学における〈部屋〉の表象―「生活改善運動」との関係から |
| 6 | 支給対象者 | volcanoise |
| | 研究等の課題 | 「美術館ロッジ」プロジェクト |

- 7 支給対象者 京都大学大学院人間・環境学研究科
博士後期課程二年
宇佐美 達朗
- 研究等の課題 哲学的な文脈に照らしたジルベール・シモンドンの個体化論の研究

【第3 四半期】

- 1 支給対象者 専修大学大学院
呼日楽巴図（フルルバト）
- 研究等の課題 アメリカ英語の会話における他者開始修復のイントネーション
- 2 支給対象者 NPO 法人札幌オオドオリ大学
- 研究等の課題 札幌市民を対象とした厳冬期防災キャンプの実験的实施
- 3 支給対象者 関西大学 文学部
非常勤講師
鯖江 秀樹
- 研究等の課題 過去はいかに展示されるか
——ミラノ万博（2015）における歴史表象の問題
- 4 支給対象者 京都大学大学院医学研究科 人間健康科学系専攻
助教
千葉 陽子
- 研究等の課題 わが国における子育て始期の母親への医療サービスの現状把握
ー産後医療システムの充実に向けて
- 5 支給対象者 全員参加型社会実現のための政策研究会
- 研究等の課題 ・2020年東京オリンピックに向けて
製造業・建設業における技術・技能職の女性活躍」調査研究
・ダイバーシティ推進企業へのヒアリング活動
- 6 支給対象者 駒澤大学
非常勤講師
武山 梅乗
- 研究等の課題 園芸療法、園芸福祉のコミュニティにおける意義と課題、可能性

- 7 支給対象者 京都大学大学院人間・環境研究科
博士後期課程
井岡 詩子
- 研究等の課題 ジョルジュ・バタイユにおける「生の追求」に関する研究
——幼児性・悪・窮乏のモチーフをめぐって——
- 8 支給対象者 専修大学大学院文学研究
博士後期課程歴史学専攻
奥田 真結子
- 研究等の課題 「文化的仲介者」としてのピーテル＝ブリューゲル
—農民・周縁集団の描写から見る社会の変容と画家の意思—

【第4四半期】

- 1 支給対象者 特定非営利活動法人 TOKYO FREE GUIDE
- 研究等の課題 ボランティアガイド活動強化のための情報システム（ホームページ）の機能向上を計る事業
- 2 支給対象者 神奈川大学
非常勤講師
佐々木彩子
- 研究等の課題 英語の文強勢、ピッチ、音楽:音響学的見地から
- 3 支給対象者 St.Giles International NYC
Fashion Institute of Technology
篠崎菜実
- 研究等の課題 見た目の印象から内面の魅力も引き出すイメージコンサルティングの学習。人を幸せにする人をプロデュースし、世界で活躍する日本人を支える。
- 4 支給対象者 早稲田大学大学院政治学研究科
博士後期課程
大嶋えり子
- 研究等の課題 フランスにおけるアルジェリアの記憶
—1990年代以降における「承認」と「統合」の政治—
- 5 支給対象者 専修大学大学院文学研究科日本語日本文学専攻
博士後期課程

	徳江剛
研究等の課題	小説作品を用いた日本語教育についての一考察
6 支給対象者	京都大学大学院人間・環境学研究科 博士後期課程 笈菜奈子
研究等の課題	20世紀アメリカ美術における装飾性の系譜 ー美術史におけるジャクソン・ポロックの新たな位置づけー

② 以下の合計 3 の団体または個人から助成金使用報告書を受領した。

【平成 25 年度】

1 支給対象者	法政大学大学院人間社会研究科 人間福祉専攻 安保 直子
研究等の課題	失語症のある人への意思疎通支援のあり方に関する研究
2 支給対象者	京都大学大学院人間・環境学研究科 小川 仁
研究等の課題	17世紀コロナ家にみられる日本情報獲得ネットワークの解明 ーコロナ文書館新出史料を通してー

※助成金使用報告書ホームページ掲載済み

【平成 26 年度第 2 四半期】

3 支給対象者	公益社団法人日本雪氷学会 北海道支部
研究等の課題	体験型雪氷教育活動「雪氷楽会」を通じた青少年の環境理解と 防災力の向上

※助成金使用報告書ホームページ掲載済み

(3) 情報提供事業

財団ホームページにおいて、支援、助成対象者の提出する助成金使用報告書を逐次掲載するとともに、「事務局だより」を写真等のビジュアルを含めて定期的に更新した。

2. その他の事項

(1) 会議の開催

①理事会

- ・第1回：平成26年5月17日（土）
＜決議事項＞
第1号議案 平成25年度事業報告について：可決
第2号議案 平成25年度決算報告について：可決

- ・第2回：平成26年11月29日（土）
＜決議事項＞
なし

- ・第3回：平成27年3月28日（土）
＜決議事項＞
第1号議案 平成27年度事業計画について：可決
第2号議案 平成27年度収支予算について：可決

②評議員会

- ・第1回：平成26年5月17日（土）
＜決議事項＞
第1号議案 平成25年度事業報告について：可決
第2号議案 平成25年度決算報告について：可決
第3号議案 役員報酬・謝金等決定の件：可決

- ・第2回：平成26年11月29日（土）
＜決議事項＞
なし

以 上

【参考事項】

1. 役員等及び職員に関する事項

(1) 構成（平成 27 年 3 月 31 日現在）

- ①理事：3名（うち理事長1名）
- ②監事：1名
- ③評議員：4名
- ④専門委員：2名
- ⑤事務局：2名

(2) 異動

- ・該当なし

2. 役員会等に関する事項

(1) 理事会

- ①第1回：平成 26 年 5 月 17 日（土）
- ②第2回：平成 26 年 11 月 29 日（土）
- ③第3回：平成 27 年 3 月 28 日（土）

(2) 評議員会

- ①第1回理事会：平成 26 年 5 月 17 日（土）
- ②第2回理事会：平成 26 年 11 月 29 日（土）

3. 認定・認可及び承認に関する事項

- ・該当なし

4. 契約に関する事項

- ・該当なし

5. その他特記事項

- ・該当なし

以 上